

みなみ版  
防災動画教材制作プロジェクト  
最終報告

西の地防災きずな会  
(徳島県美波町由岐地区)



## 防災動画教材制作の目的

昭和南海地震の体験談を中心に動画にまとめ、次世代にその教訓を伝えることによって地域防災力の向上を図る。

## 防災動画教材の内容

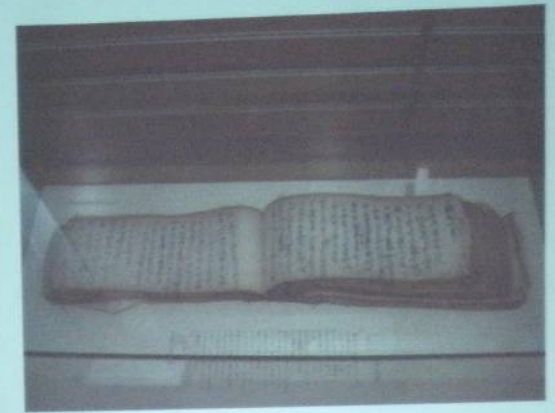
- ・昭和南海地震体験談 10人程度  
(被災体験だけでなく、外部から支援に来た人などの証言も探す)
- ・次の想定南海地震の被害想定

## 協力団体

- ・徳島文理大学人間生活学部メディアデザイン学科
- ・徳島大学環境防災研究センター

# 地域安全学会・体験談 活用小委員会への参加

東山岐当家帳には、安政南海地震の被害等について、克明に記されて



東山岐

中野直係



# 動画撮影に関する講習会



# 動画撮影に関する講習会



昭和南海地震体験者の  
ヒアリング調査



# 戎谷 久代さんの避難行動



津波避難場所

大母丸

長谷寺

津波の来襲方向

津波で流された場所

東由岐

避難方向

戎谷氏宅

何かにつかまり助かった場所

はとのおばあさんが亡くなった場所



撮影の様子



## 撮影協力者に対するお礼

防災でお世話になったので、防災でお礼をしよう！

**火災警報器を設置**



# 防災動画教材(試作版)の完成



# 地元小学生に対する試写会



## 地域住民に対する試写会



次の南海地震に関する取材



徳島大学環境防災研究センター  
副センター長 中野 晋 教授

# みなみ版防災動画教材の完成



教訓という名のタスキをつなぐ



STAFF

西の地防災きずな会

CAST

昭和南海地震体験  
戎谷久代氏  
藤田喜美代  
宮本想市氏

徳島大学環境防災研究センター

副センター長 中野 晋 教授

昭和南海地震から64年が経ち、その体験談が聞かれなくなってきた。次の南海地震のためにも、今、その体験談を残しておかなければ！  
西の地防災きずな会は、徳島文理大学ならびに徳島大学と連携し、昭和南海地震体験談を中心とした地域独自の防災動画教材を制作。  
(2010年度防災教育チャレンジプラン)

昭和南海地震による美波町の被害

昭和21年12月21日午前4時19分に発生。マグニチュードは8.0と推定されている。美波町は震源に近かったため、地震発生から約12分後に津波が到達。大波は3回、町を襲った。津波は満潮時と重なり、波高は第2波が最高で、由岐、木岐で3.6m、日和佐で4.0m。大部分の家が床上0.9~1.3mの浸水を受け、流失家屋は43戸に及んだ。死者は9人、重軽傷者は63人。

SUPPORT

徳島文理大学人間生活学部



この作品は、クリエイティブ・コモンズ 署名-非営利-改変禁止 3.0 日本ライセンスの下で提供されています。



語り継ぐ・昭和南海地震

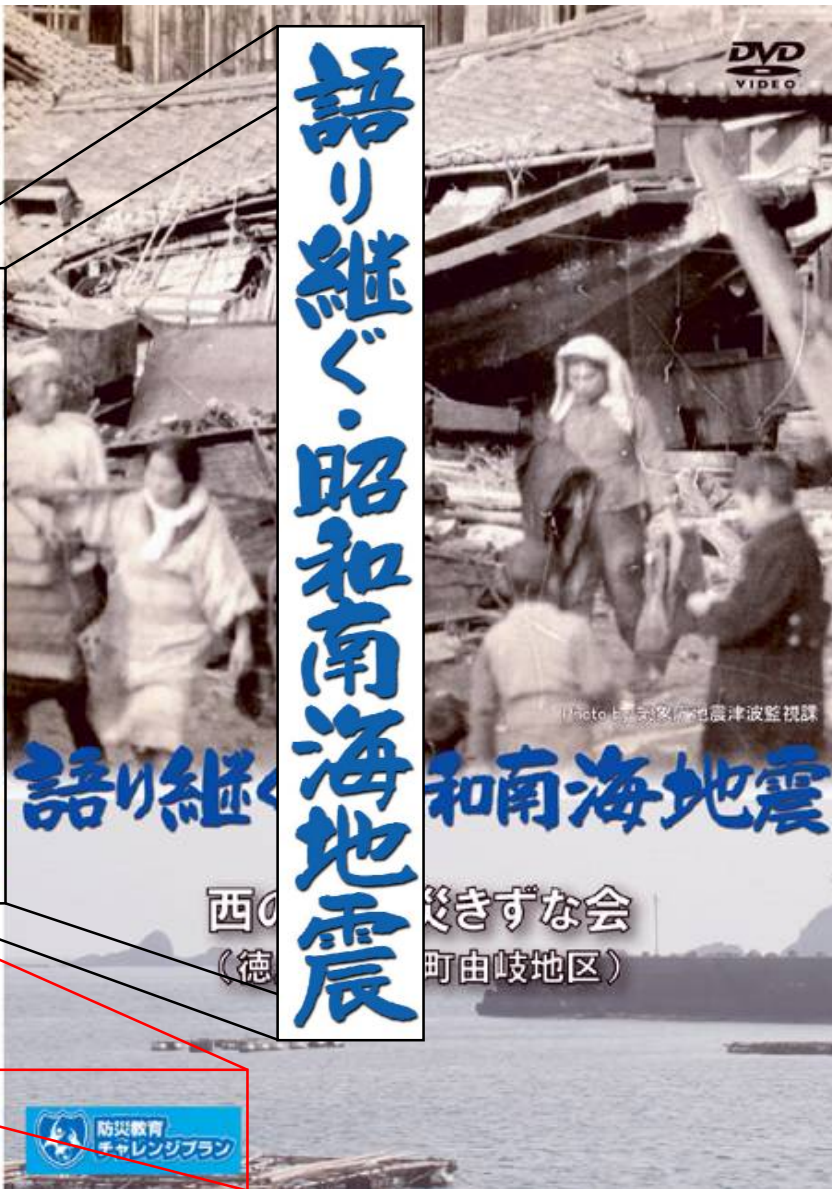


Photo by 徳島県地震津波監視課

語り継ぐ・昭和南海地震

西の地防災きずな会  
(徳島県美波町由岐地区)









プランから脱線した活動

今回も



## 来年度の予定

- ヒアリング調査・撮影の継続

地区内外にまだまだ昭和南海地震で貴重な体験をされた方が存在している。

- 災害時要援護者対策等の推進

今回の活動を通じて、災害時要援護者等（高齢者や土地勘のない人）に対する防災対策の必要性を再認識した。

- 地域を元気にする活動の推進

次の南海地震から復旧・復興できるよう、災害前から地域力を向上させるよう努力する。

西の地防災きずな会の取り組みは  
これからもつづく...

